

九州女子大学

九州女子大学の学是

卒業認定・学位授与の方針（DP）・教育課程編成・実施の方針（CP）

建学の精神 学是

自律処行

「自らの良心に従い、事に処し善を行う」

自ら立てた規範に従って、自己の判断と責任の下に行動できる強くてしなやかな女性を育成する

卒業認定・学位授与の方針（DP）（ディプロマ・ポリシー）

本学は、学是「自律処行」の理念のもとに、各学科の課程を修め、所定の期間在学し、所定の単位修得と必修等の条件を充たしたうえで、自らの考えを組み立て、自ら課題を発見し、解決に向けた方策を立案し実行することを目指します。

この基本理念のもとに強くてしなやかな女性を育成することを目的とします。

その実現のために、卒業認定・学位授与の方針（DP）を3つの領域（知識・理解、汎用的技能、態度・志向性）から構成し定め、目標を達成して卒業する学生に学位を授与します。

<知識・理解>

社会人に相応しい教養および専攻する学問分野における基本的な知識を体系的・構造的に理解するとともに、学んだ知識や自己のあり方等について、文化、社会、自然等と関連つけて理解している。

<汎用的技能>

日本語を始めとする複数の言語及び多様なコミュニケーションの方法を用いて他者と円滑にコミュニケーションができ、地域や社会における課題に取り組むための課題発見力、論理的思考力及び課題解決力を有している。

<態度・志向性>

自らを律し、自己の良心や社会のルールに従って行動できるとともに、他者と積極的かつ効果的に協調・協働して行動できる。さらに、地域や社会の一員としての意識を持ち、その改善や発展に向けて貢献しようとする態度を有している。

家政学部	人間生活学科	<p>人間生活学科では、衣・食・住の知識・技能・社会のルールに従った態度等を修得し、これらをもとに自らの考えを組み立て、自ら課題を発見し、解決に向けた方策を立案し実行することを目指します。</p> <p>この基本理念のもとに、以下の基準を満たした学生に卒業を認定し、学位を授与します。</p> <p><知識・理解> 家政学士として相応しい教養を身につけ、衣分野・食分野・住分野それぞれの知識、技術および考え方を体系的に理解し、科学的に解明できる。</p> <p><汎用的技能> 1. 衣分野・食分野・住分野それぞれの知識、技術を用いて、社会に求められる情報を提供することができる。 2. 地域や社会における課題に取り組むための課題発見・解決能力、論理的思考力を有している。</p> <p><態度・志向性> 自らを律し、自己の良心や社会のルールに従って行動し、地域や社会の一員としての意識を持って、協調性を発揮し、学びを活かして地域・社会に貢献することができる。</p>
	栄養学科 【管理栄養士課程】	<p>栄養学科では、管理栄養士に求められる知識・技能・社会のルールに従った態度等を修得し、自らの考えを組み立てることで、課題を発見し、解決に向けた方策を立案し実行することを目指します。</p> <p>この基本理念のもとに、以下の基準を満たした学生に卒業を認定し、学位を授与します。</p> <p><知識・理解> 管理栄養士として相応しい教養を身につけ、専門領域の知識、技術を修得し、理解している。</p> <p><汎用的技能> 1. 管理栄養士としてのコミュニケーション・スキルとホスピタリティを身につけている。 2. 食と栄養の課題に取り組むための課題発見、論理的思考力及び課題解決力を有している。</p> <p><態度・志向性> 自らを律し、自己の良心や社会のルールに従って行動し、協調性を持って、人々の健康と福祉に貢献することができる。</p>
人間科学部	人間発達学科 人間発達学専攻	<p>人間発達学専攻では、教育者・保育者に求められる知識・技能・態度等のもとに、自ら課題を発見し、解決に向けた方策を立案し実行することができることを目指します。</p> <p>この基本理念のもとに、以下の基準を満たした学生に卒業を認定し、学位を授与します。</p> <p><知識・理解> 教育者・保育者に相応しい広い視野と学際的教養を身につけ、専門領域の知識・技能および考え方を体系的・構造的に理解している。</p> <p><汎用的技能> 1. 子どもを取り巻く環境・特性を理解し、子どもや保護者などとの円滑なコミュニケーションをとることができる。 2. 教育・保育における課題に対して、課題発見・解決能力、論理的思考力を有している。</p> <p><態度・志向性> 将来の教育者・保育者として自らを律し、自己の良心や社会のルールに従って行動し、協調性をもって、地域や社会の発展のために積極的に貢献することができる。</p>
	人間発達学科 人間基礎学専攻	<p>人間基礎学専攻では、教育者・企業人に求められる知識・技能・態度等のもとに、自ら課題を発見し、解決に向けた方策を立案し実行することができることを目指します。</p> <p>この基本理念のもとに、以下の基準を満たした学生に卒業を認定し、学位を授与します。</p> <p><知識・理解> 教育者・企業人に相応しい広い視野と学際的教養を身につけ、専門的な知識や技能を、教育や企業のあり方と結びつけて理解している。</p> <p><汎用的技能> 1. 社会人としてのコミュニケーション・スキル及び情報リテラシーを身につけ、活用することができる。 2. 教育・企業社会における課題に対して、課題発見・解決能力、論理的思考力を有している。</p> <p><態度・志向性> 将来の教育者・企業人として自らを律し、自己の良心や社会のルールに従って行動し、地域や社会の発展のために積極的に貢献することができる。</p>

教育課程編成・実施の方針（CP）（カリキュラム・ポリシー）

本学では、卒業認定・学位授与の方針（DP）に掲げる目標を達成するために、総合共通科目、専門教育科目を体系的に編成し、科目を配置します。教育内容、教育方法、教育評価については以下のように方針を定めます。

＜教育内容＞

1. キャリア教育科目を含めた総合共通科目は、心身ともに健康かつ文化的に豊かな人生を送るために必要な知識・技能に関わる分野の科目を配置する。
2. 専門教育科目は、各学科・専攻の専門教育と教養教育との連携強化を図り、基本的な内容から応用・発展的な内容まで体系的に学べるように科目を配置する。

＜教育方法＞

1. 講義形式の授業とともに、学生の主体的な学び（アクティブ・ラーニング）を引き出すために少人数授業、習熟度別授業、双方向的・学生参加型授業、課題解決型授業などの多様な授業形態を取り入れた教育方法を実施する。
2. 海外研修や実習などの体験的な学習活動を実施する。

＜教育評価＞

1. 各授業は、シラバスによって明確化された到達目標と成績評価基準に従い、単位を付与する。
2. 各学科においては、所定の学年終了時に一定以上の修得を課すこととする。

家政学部	人間生活学科	<p>人間生活学科では、卒業認定・学位授与の方針（DP）に掲げる目標を達成するために、総合共通科目、専門教育科目を体系的に編成し、科目を配置します。教育内容、教育方法、教育評価については以下のように方針を定めます。</p> <p>＜教育内容＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. キャリア教育科目を含めた総合共通科目を配置し、人間の生活を科学的に解明するために必要な衣・食・住・生活経営・情報等に関する専門的知識と技術を学べるように科目を配置する。 2. 専門教育科目は、「基幹」、「家庭科教員」、「インテリアデザイン」、「ライフデザイン」の4領域で構成し、基礎的内容から応用・発展的内容まで体系的に学べるように科目を配置する。 3. 専門的な知識と技術をより深く理解するための実験・実習・演習を充実させる。 <p>＜教育方法＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 主体的な学びの力を高めるためにアクティブ・ラーニングを取り入れた教育方法を実施する。 2. 実験・実習・演習においてはグループ学習を取り入れ、協調性を身につけるとともに、課題解決能力を育成する。 3. 卒業研究は、身につけた知識・論理的思考力・分析力を活用し、自らの選んだ研究の成果が実を結ぶようにきめ細やかな個別指導を実施する。 <p>＜教育評価＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各授業は、シラバスによってその内容と位置づけを明確にし、成績評価基準に基づき単位を付与する。 2. 2年生終了時には、それまでの専門教育科目の必修科目の一定以上の修得を課すこととする。 3. 4年間の学修成果は、卒業研究（必修）によって、総合的に評価する。
	栄養学科 【管理栄養士課程】	<p>栄養学科では、卒業認定・学位授与の方針（DP）に掲げる目標を達成するために、総合共通科目、専門教育科目を体系的に編成し、科目を配置します。教育内容、教育方法、教育評価については以下のように方針を定めます。</p> <p>＜教育内容＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. キャリア教育科目を含めた総合共通科目を配置し、管理栄養士として必要な食と栄養および健康・福祉に関する専門的な知識と技術を体系的に学べるように科目を配置する。 2. 専門基礎分野として「社会・環境と健康」、「人体の構造と機能及び疾病の成り立ち」、「食べ物と健康」の領域の科目を配置する。 3. 専門分野として「基礎栄養学」、「応用栄養学」、「栄養教育論」、「臨床栄養学」、「公衆栄養学」、「給食経営管理論」の領域の科目を配置する。 4. 専門的な知識と技術をより深く理解するための実験・実習を充実させる。 <p>＜教育方法＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 管理栄養士国家試験受験資格取得を目指して外部模擬試験やe-ラーニングを導入し、きめ細やかな個別指導を行うなど、徹底した管理栄養士養成教育を実施する。 2. 実験・実習・演習においてはグループ学習を取り入れ、協調性を身につけるとともに、問題解決能力を育成する。 3. 臨地実習は、実践活動の場での問題発見、解決を通して専門知識と技術の統合を図り、管理栄養士としての実践能力を身につける。 <p>＜教育評価＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各授業は、シラバスによってその内容と位置づけを明確にし、成績評価基準に基づき単位を付与する。 2. 2年生および3年生終了時には、それまでの専門教育科目の必修科目の一定以上の修得を課すこととする。 3. 4年間の学修成果は、管理栄養士総合演習（必修）によって、総合的に評価する。
人間科学部	人間発達学科 人間発達学専攻	<p>人間発達学専攻では、卒業認定・学位授与の方針（DP）に掲げる目標を達成するために、総合共通科目、専門教育科目を体系的に編成し、科目を配置します。教育内容、教育方法、教育評価については以下のように方針を定めます。</p> <p>＜教育内容＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. キャリア教育科目を含めた総合共通科目を配置し、児童発達コースと乳幼児発達コースの2コースで構成し、人間の発達に関する専門的知識と技術を学ぶことができるように、系統的に科目を配置する。 2. 専門教育科目は、「児童発達」、「乳幼児発達」、「特別支援教育」の3分野で構成し、基礎科目と基幹科目に区分し、基礎的内容から応用・発展的内容まで、体系的に学べるよう科目を配置する。 <p>＜教育方法＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 主体的な学びの力を高めるためにアクティブ・ラーニングを取り入れた教育方法を実施する。 2. 演習・実験・実習においてはグループ学習を取り入れ、協調性を身につけるとともに、課題解決能力を育成する。 3. 卒業研究論文は、身につけた知識・論理的思考力・分析力を活用し、自らの選んだ研究の成果が実を結ぶようにきめ細やかな個別指導を実施する。 <p>＜教育評価＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各授業は、シラバスによってその内容と位置づけを明確にし、成績評価基準に基づき単位を付与する。 2. 2年生終了時には、それまでの配当授業科目のうち、一定以上の修得を課すこととする。 3. 4年間の学修成果は、卒業研究論文（必修）によって、総合的に評価する。
	人間発達学科 人間基礎学専攻	<p>人間基礎学専攻では、卒業認定・学位授与の方針（DP）に掲げる目標を達成するために、総合共通科目、専門教育科目を体系的に編成し、科目を配置します。教育内容、教育方法、教育評価については以下のように方針を定めます。</p> <p>＜教育内容＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. キャリア教育科目を含めた総合共通科目を配置し、心理学、国語・書道、図書館・情報の3コースで構成し、心理学・日本文化及び情報処理等に関する実践的能力や免許・資格に関する専門的知識と技術を学ぶことができるように科目を配置する。 2. 専門教育科目は、「心理学」、「国語・書道」、「図書館・情報」の3分野で構成し、基礎科目と基幹科目に区分し、基礎的内容から応用・発展的内容まで体系的に学べるよう科目を配置する。 <p>＜教育方法＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 主体的な学びの力を高めるためにアクティブ・ラーニングを取り入れた教育方法を実施する。 2. 演習・実験・実習においてはグループ学習を取り入れ、協調性を身につけるとともに、課題解決能力を育成する。 3. 卒業研究論文は、身につけた知識・論理的思考力・分析力を活用し、自らの選んだ研究の成果が実を結ぶようにきめ細やかな個別指導を実施する。 <p>＜教育評価＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各授業は、シラバスによってその内容と位置づけを明確にし、成績評価基準に基づき単位を付与する。 2. 2年生終了時には、それまでの配当授業科目のうち、一定以上の修得を課すこととする。 3. 4年間の学修成果は、卒業研究論文（必修）によって、総合的に評価する。